

普段使いのマグカップ



普段使いのマグカップと言いながら、これ、こんなになったらいいなという画像です。

特徴的なのが、形です。まっすぐじゃなくて、末広がりな感じになっています。

これを目指してやるために、土はもぐさを使います。

もぐさ、軽い土なので良いのですが、半磁器とかに比べると弱いので、取っ手は太めに作りましょう。それは来週ですけど。

500gでたまつくりで作ります。ちょっと厚目に作って上に伸ばして削りを少なくします。

2周目に土を据え付けます。底は1cm弱。(マグなので高台はありません)できるだけ底を広くとり、底を仕上げます。

キョンシーで上に伸ばしますが、気を付けるのは立ち上がり。厚くならないように！壁はそこと同じ厚さのまま上に伸ばします。せいぜい8cmほどです。

コテを内外かけたら、スポンジで内側、外側かけてまっすぐにします。口を切ってなめしをかけておきます。

ここからが本番！

まずは外から楕円のコテでまっすぐにします。

外側コテ、内側指で、滑らしながら上のぼっていきます。

あまり強い力ではさまず、あくまで厚さを均一に保ちながら、滑らしながらです。高さが11cm程度になれば、少し内側に絞り込んで、口ががたがたしてたら、再度切ってなめしをかけます。

①



②



③



④



⑤

